

2022年度 要 望 事 項

会派名 無会派（日本共産党）

事 業 名	内 容 説 明
<p>①新型コロナウイルス感染症対策の拡充を行うこと</p>	<p>①ワクチンの接種が進んでも感染者の発生は見通せないものがある。</p> <p>i 市独自のPCR検査体制の充実。保健所や市内医療機関と連携した、更なる「行政検査」をこなせる検査体制の構築。自治体の判断による「社会的検査」のできる体制の確立。検査の費用負担の軽減のための自治体による助成をおこなう。</p> <p>ii 必要な休業要請と補償をセットにした対応を堅持した制度の確立。</p>
<p>②生理の貧困問題に行政が支援を行うこと</p>	<p>②「生理の貧困」問題は人間の尊厳にかかわる問題。コロナ禍での経済的な問題にとどまらない。「生理の貧困」とは何かを市民とともに考える場も提供していく。生理用品の提供方法については、窓口配布ではなく、学校のトイレに生理用品を設置するなど、プライバシーへの配慮を重視すること。</p>
<p>③高齢者の社会参加を支える聴こえのサポートを行うこと</p>	<p>③加齢による難聴の進行がある高齢者に社会参加を促すことは聞こえのサポートを行う事と切り離せない課題になっている。</p> <p>i 高額な補聴器購入に公的な助成を行うこと。</p> <p>ii 市役所の窓口に対応したヒアリンググループを普及させること。既存のヒアリンググループ施設の周知、活用を図る。</p>
<p>④平和事業の充実・拡大を行うこと</p>	<p>④市内の中学生代表による広島平和式典参加等や被爆地（広島・長崎）の平和の語り部によるお話等を予算化し具体化をはかること。リモートでの開催も研究をすること。また、参加した生徒の報告会や交流会などの実施も合わせて企画して、若い世代と共に平和を考える契機とすること。</p>

⑤土砂等による土地の埋め立て、盛土等についての規制を厳格に行い災害発生や環境の保全を図ること

⑤「御殿場市土砂等による土地の埋め立て等の規制に関する条例」について、市民への周知を図るとともに、県や国とも必要な連携を行い、熱海市で発生したような悪質な造成行為などへの規制を強化すること。